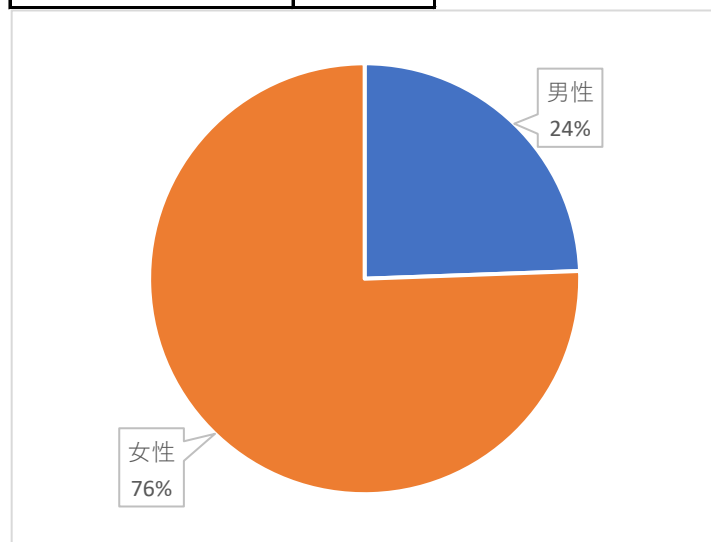


第2回山口まちゼミアンケート - 受講者 -

アンケート回収枚数：131

1. 性別

男性	32
女性	99

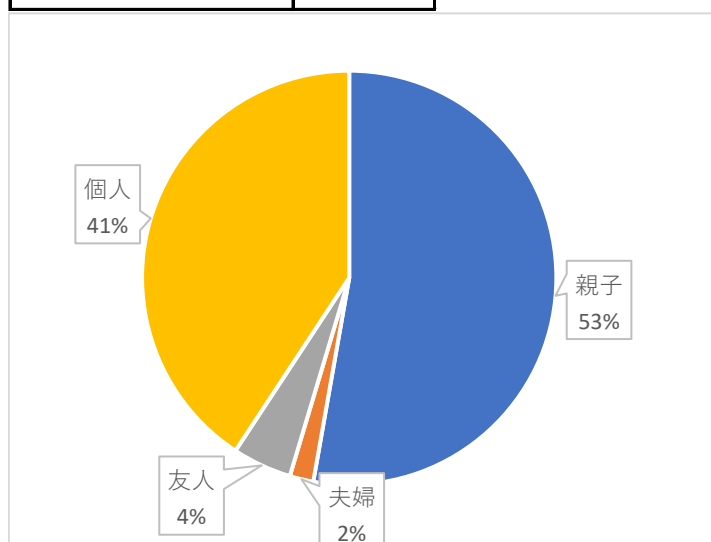


「女性」が7.5割、
「男性」が2.5割の参加であった。

昨年に比べ、男性の割合が増加した。

2. 参加形態

親子	57
夫婦	2
友人	5
個人	44

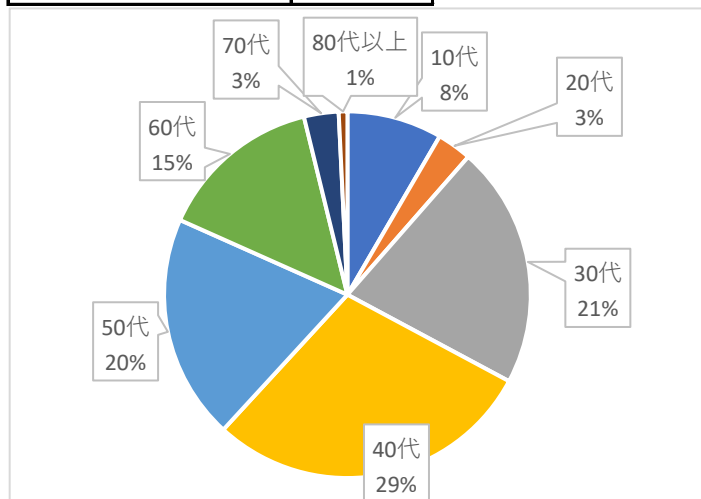


『親子で～』の講座が人気であった。
その他は「個人」参加の割合が高かった。

昨年とあまり変わらない割合となった。

3. 年代

10代	11
20代	4
30代	28
40代	38
50代	26
60代	19
70代	4
80代以上	1

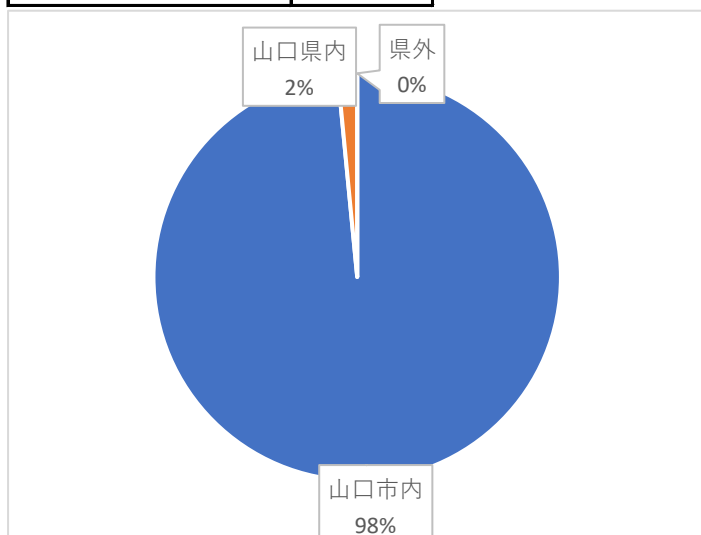


年代別で見ると40代、30代、50代の順で割合を占めている。

昨年に比べ、若年層の参加が大幅に増えた。
特に30代の参加者が一番多く増えた。

4. 住まい

山口市内	129
山口県内	2
県外	0

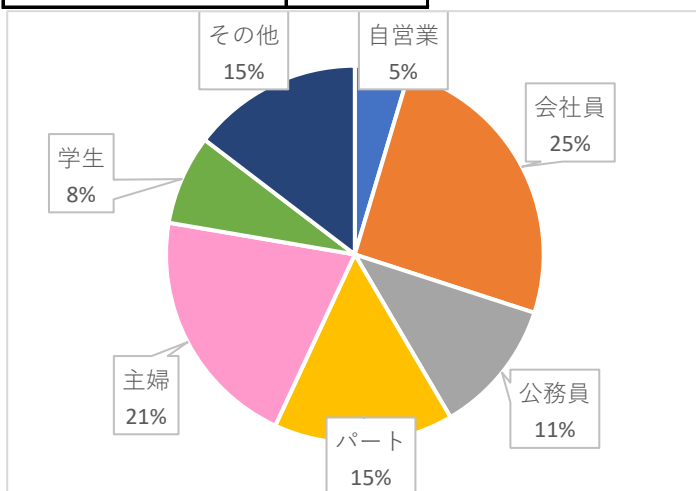


9割以上が山口市内にお住いの参加者で占めている。
市外からの参加である2名は、
山陽小野田市であった。

昨年の市外からの参加者は、
長門市と防府市であった。

5. 職業

自営業	6
会社員	33
公務員	15
パート	20
主婦	27
学生	10
その他	19

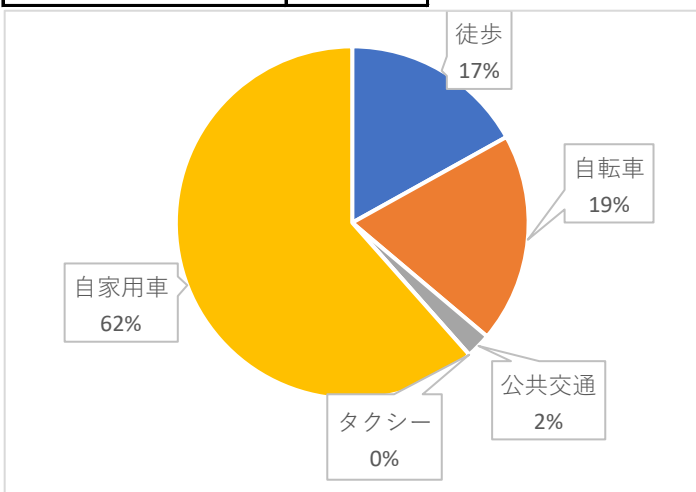


「会社員」が25%と最も多く、
「主婦」が21%、
「パート」が15%と続く。

昨年は「主婦」の割合が最も高かった。

6. 交通手段

徒歩	22
自転車	25
公共交通	3
タクシー	0
自家用車	80



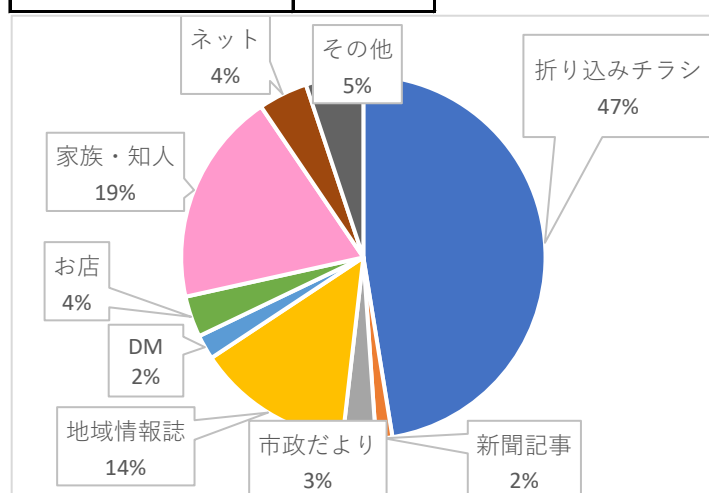
「自家用車」で来られる方が6割以上を
占めている。

「自転車」19%、「徒歩」17%と続く。
「公共交通」と答えた方は、
全員バス利用であった。

昨年とあまり大きな変化はなかった。

7. 情報入手手段

折り込みチラシ	65
新聞記事	2
市政だより	4
地域情報誌	19
DM	3
お店	5
家族・知人	26
ネット	6
その他	7



まちゼミを知ったきっかけは、
「折り込みチラシ」が約5割を占めている。
(読売新聞で1万7千部発行)
次いで「家族・知人」が19%。
「その他」では小学校からの
配布によって知ったという回答だった。

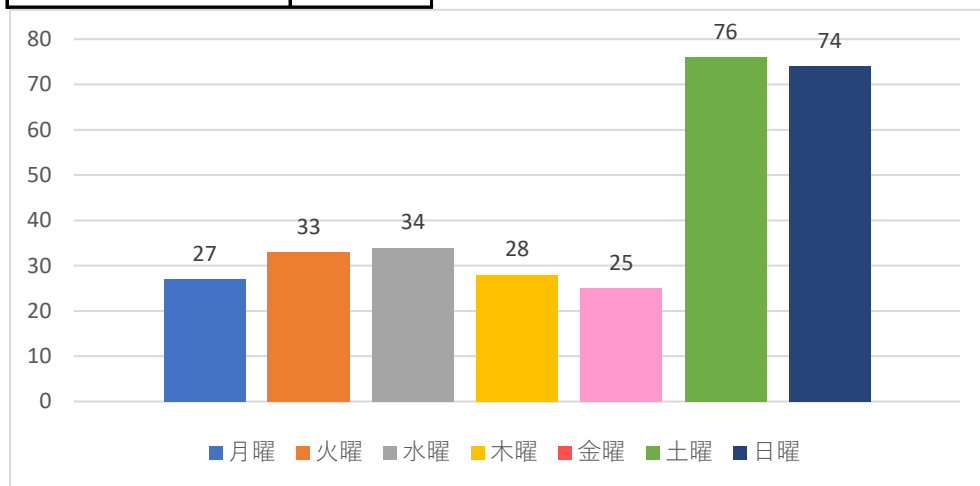
昨年に比べ、「ネット」・「DM」で
知る方が増えた。

8. 外出しやすい曜日(複数回答可)

月曜	27
火曜	33
水曜	34
木曜	28
金曜	25
土曜	76
日曜	74

「土曜」が76件、「日曜」が74件と、土・日が外出しやすいという回答が多かった。
「月曜」～「金曜」は30件前後で、ほぼ同程度となった。

昨年と割合はさほど変わっていない。

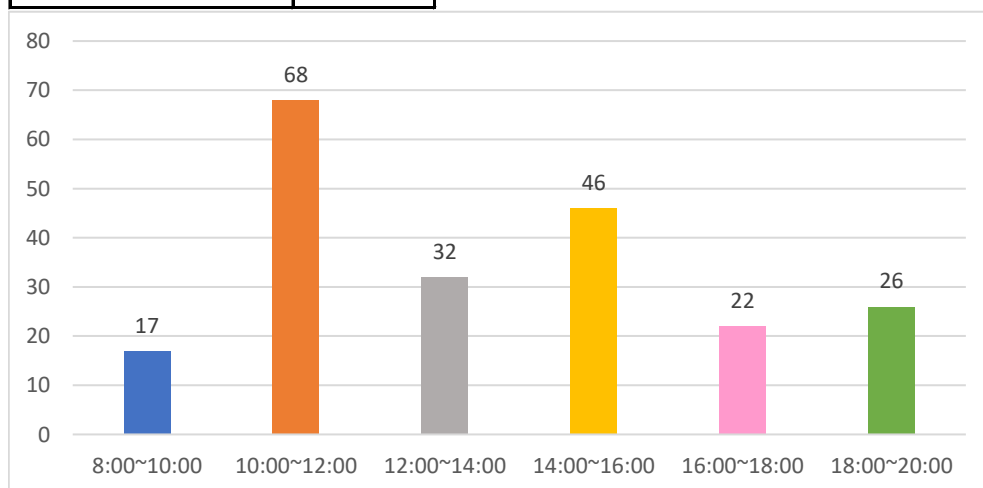


9. 外出しやすい時間帯(複数回答可)

8:00~10:00	17
10:00~12:00	68
12:00~14:00	32
14:00~16:00	46
16:00~18:00	22
18:00~20:00	26

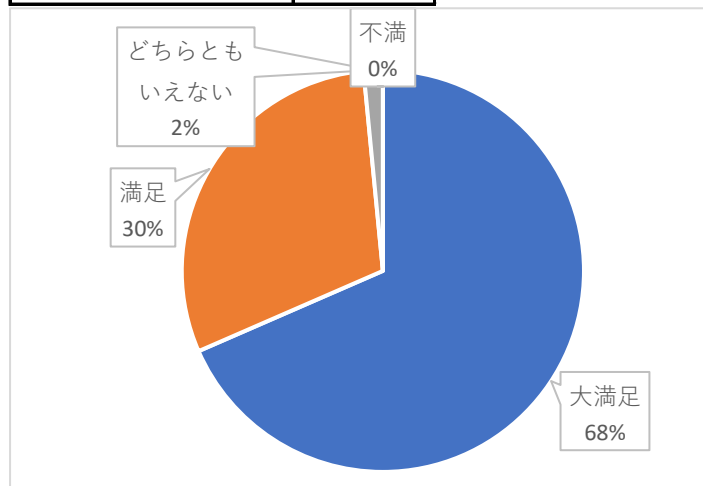
「10:00~12:00」が68件で、最も割合が高い。
次いで「14:00~16:00」が46件。
「8:00~10:00」が17件と、最も割合が低かった。

昨年と割合は変わっていない。



10. 満足度

大満足	89
満足	39
どちらともいえない	2
不満	0

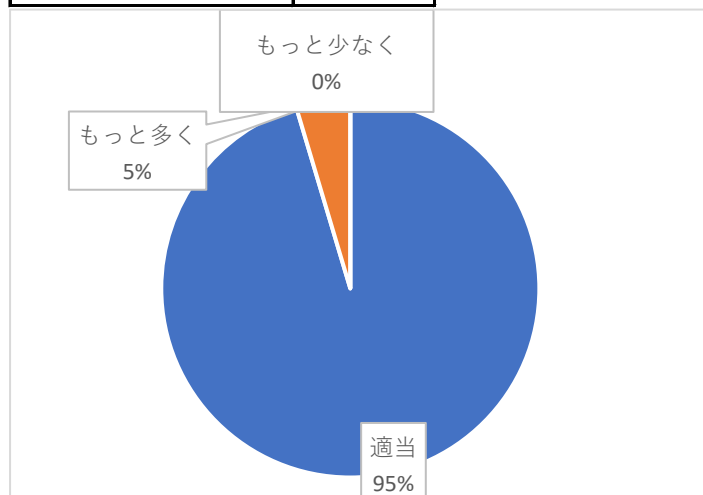


受講した結果は「大満足」が68%、「満足」が30%で合わせると98%が満足したと回答している。

昨年に引き続き、非常に満足度の高い結果となった。

11. 人数設定

適当	124
もっと多く	6
もっと少なく	0

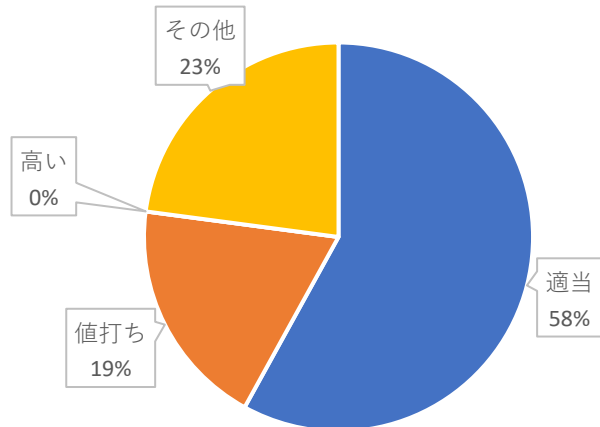


「適当」が9割以上を占めている。各講座の参加状況により、「もっと多く」5%と、人数を増やした方が良いという回答もあった。

昨年とほぼ同じ結果となった。

1 2. 材料費

適当	76
値打ち	25
高い	0
その他	30

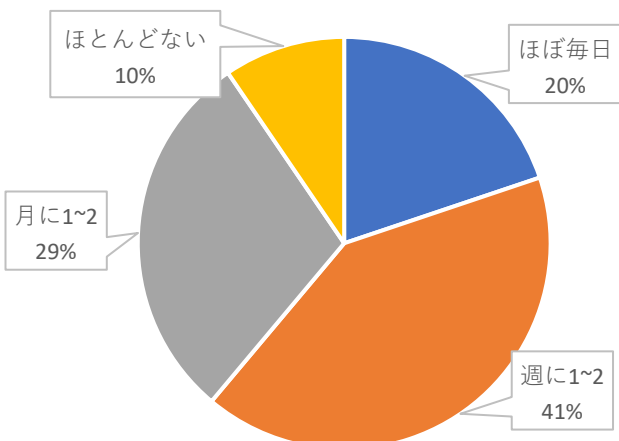


「適当」が58%、
「値打ち」が19%であった。
「その他」は無料だったという
回答であった。
材料費を取った講座もいくつかあったが
「高い」と感じた参加者はいなかった。

昨年同様に無料の講座が多かった。

1 3. 中心商店街の利用状況

ほぼ毎日	25
週に1~2	52
月に1~2	37
ほとんどない	12



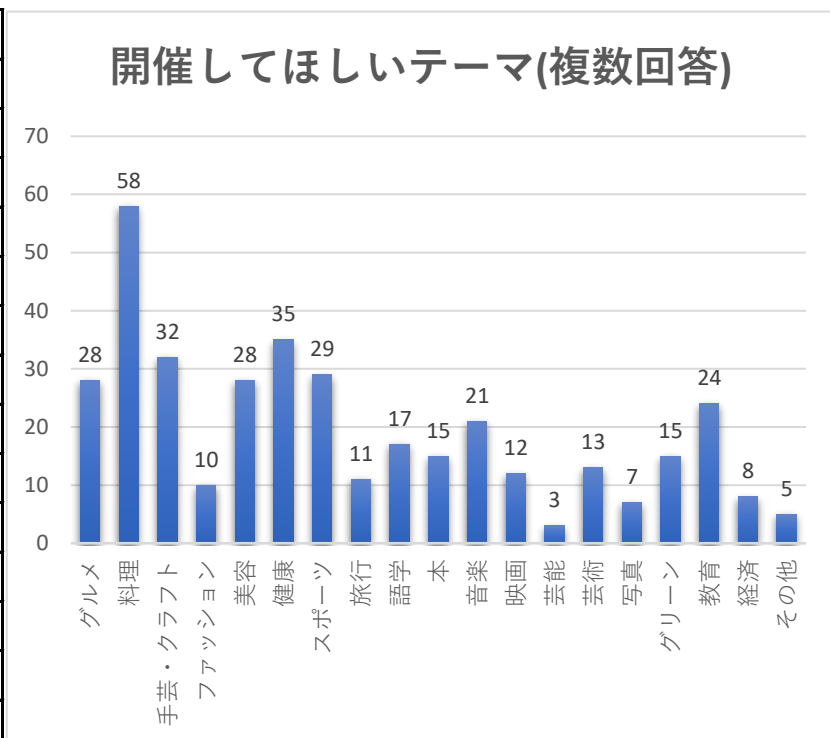
「週に1~2」が41%と、最も多かった。
「月に1~2」が29%、「ほぼ毎日」が20%
と続く。

比較的商店街を利用されている方の
参加割合が高い。

昨年と同様の割合となった。

1 4. 開催してほしいテーマ(複数回答可)

グルメ	28
料理	58
手芸・クラフト	32
ファッション	10
美容	28
健康	35
スポーツ	29
旅行	11
語学	17
本	15
音楽	21
映画	12
芸能	3
芸術	13
写真	7
グリーン	15
教育	24
経済	8
その他	5



「料理」が58件と、一番多くの希望があった。

次いで「健康」35件、「手芸・クラフト」32件、「スポーツ」29件、

「美容」・「グルメ」28件となる。

「その他」では、感染防止・生き物・お茶などのテーマが挙げられた。

昨年はある程度票が固まったが、今年は多くの分野に関心を持っているという結果となった。

